

JICA 基金活用事業 案件概要

I. 事業の概要	
1. 事業名称	共に築く防災の未来：多様性を力に変える持続可能な外国人防災リーダーのフォローアップ事業
2. 活動国・地域	日本・兵庫県三田市
3. 事業分野	<input type="checkbox"/> 開発途上国・地域の人びとの貧困削減や生活改善・向上に貢献する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 日本国内の多文化共生社会の構築推進、外国人材受入れ支援に関する事業
4. 事業の目標	外国人防災リーダーチーム「サボテンガエル」を核とした兵庫県三田市における在住外国人の防災力向上
5. 事業の背景・経緯・対象地域の課題・人びとのニーズ	言語や母国での災害知識の不足などから外国人は災害弱者となりがちである。2023年度 JICA 基金活用事業で外国人防災リーダーチームを立ち上げた。今後このチームの維持継続や、市内で増加を続ける多様な言語や国籍の在住外国人への持続的啓発、また、地域との連携による災害時の対応体制の整備が課題である。
6. 事業の意義・目的	1) 外国人防災リーダーが主体的に事業を企画・実施することによるメンバーの能力強化 2) 住民向けのイベントの開催や多言語リーフレットの作成により外国人住民への防災知識の啓発と、三田市における防災リーダーの知名度向上を図る 3) 事業全体を通し市内他団体や他地域との連携強化及び災害時の支援体制整備
7. 主な対象者（受益者）	外国人防災リーダーチーム「サボテンガエル」、市内や近隣の外国人住民、外国人防災に関心のある地域住民、防災関連団体（三田防災リーダーの会、地域消防団、行政、学生団体など）
8. 実施期間	（西暦）2026年5月～2027年5月
9. 活動内容	1.新規メンバー獲得に向けた防災サバイバルキャンプの実施 2.外国人防災リーダーによる地域防災マップ作成 3.先進地域の視察や地域の防災イベント参加 4.外国人防災リーダーフォーラムの開催 5.災害時の情報発信と他機関との連携の体制づくり
9. 事業費	1,000,000 円
II. 団体の概要	
1. 実施団体	一般社団法人三田市国際交流協会
2. 主な活動内容	外国人支援・多文化共生事業（相談窓口、日本語支援、通訳翻訳など） 地域住民と外国人との交流・国際理解啓発事業、姉妹都市交流事業